

社協だより

発行者 **社会福祉法人 伊根町社会福祉協議会** 第46号

TEL : 0772-32-0176 FAX : 0772-32-1416

〒626-0413 伊根町字泊1番地 伊根町老人福祉センター「泊泉苑」

Mail : ine294@mx.nkansai.ne.jp /ホームページ http://ine-shakyo.jp/

主な内容

- 令和2年度事業計画・予算
- 令和2年度役員名簿
- 伊根町災害ボランティアセンター設置運用訓練の報告
- 令和元年度寄付金の報告



HPはこちら

令和2年2月13日、一般社団法人生命保険協会京都府協会様より福祉活動車（三菱EKワゴン）を寄贈して頂きました。ありがとうございます。



福祉有償運送サービスのご利用はいかがですか

社会福祉協議会では、国土交通省の認可を得て下記の対象者の外出支援サービスを行っています。ご利用したい方は、社協までご連絡ください。 伊根町社会福祉協議会 32-0176

対象者

お一人で公共交通機関を利用できない方で、次の内容に該当し、本事業に利用会員登録している方

- ①65歳以上の高齢者で要支援、要介護認定を受けている方
- ②身体障害者福祉法による手帳を持っている方
- ③人工血液透析を受けている方
- ④その他、肢体不自由、内部障害、精神障害、知的障害等により、単独で移動が困難な方
- ⑤上記以外の方は、医師の診断書により利用可能

利用出来る範囲

- ①伊根町内 ②宮津市 ③京丹後市 ④与謝野町

利用出来る日と時間帯

- ①月曜から金曜日
- ②午前8時30分から午後5時まで
- ③土日、祝祭日は休み

利用出来る内容

- ①通院または入退院
- ②公共機関への手続き等
- ③買い物(町内、与謝郡管内)



令和2年6月、伊根町老人福祉センター泊泉苑で福祉有償運送サービス運転手会議を開催。町内の駐在さんより、町内の事故多発箇所や事故が起きやすい時間帯について説明して頂いた後、福祉車両の取扱いについて勉強しました。



平成から令和へと元号が変わり、少子高齢化の進行に伴う家族形態の変化、価値観の多様化を背景に地域に住む人々が抱える生活課題は一層複雑なものとなってきています。

社会福祉協議会の活動は、住民の顔が見える町としての利点を活用し、住民同士による見守りや声かけ活動を含めて、お互い様で支えあう地域づくりを目指すため、地域福祉の具体的な活動計画の策定を行政と一緒に進めてきました。そこでこの度、町が「第2期伊根町地域福祉計画」と社協においては「地域福祉活動計画」を令和2年度から令和6年度までの5カ年計画として一体的に策定し、それに基づき地域福祉活動を展開してまいります。

在宅福祉活動におきましては、障害者、高齢者の外出支援として「福祉有償運送サービス事業」や、判断能力が低下した方の金銭管理を行う「福祉サービス利用援助事業」を推進し、利用者にとって身近な福祉サービスを展開します。

訪問介護事業、訪問入浴サービス事業においては、サービスの向上とマンパワーの確保、職員の健康管理とスキルアップに努め「きょうと健康づくり実践企業」として認証5期目に取り組みます。

また、住民の皆さんが参加しやすいボランティア活動の入り口づくりが出来るように、個別ニーズの対応や多様な世代の人や団体と連携しながら、伊根町ならではのボランティア活動を展開していきます。

災害ボランティア活動におきましては、平常時より行政や関係機関、京都府災害ボランティアセンター、近隣の市町社協と連携し災害にも強いまちづくりを目指します。

伊根町老人福祉センター「泊泉苑」の指定管理として、地域の方が親しみやすい施設運営と高齢者が楽しく安心して施設や温泉を利用していただけるよう整備を行います。

こうした取り組みを進めるためにも、行政、民生児童委員協議会、保健福祉医療関係機関、ボランティアグループとの連携協力を得ながら、地域福祉課題や介護ニーズに対応し、事業の基盤整備を計り経営の安定に努めます。

重点事項

1. 法人運営の基盤強化
2. 地域福祉事業の推進
3. ボランティア活動の推進
4. 福祉の資金貸付事業
5. 介護保険事業及び障害福祉サービス事業、第1号訪問事業の実施
6. 広報活動
7. 伊根町老人福祉センター「泊泉苑」指定管理事業
8. 宮津与謝地方社会福祉協議会連絡協議会の広域連携
9. 市町村社協連合会及び京都府災害ボランティアセンターへの協力支援
10. きょうと健康づくり実践企業の推進

新型コロナウイルス感染拡大予防として、伊根町社会福祉協議会は、評議員会を书面決議としました。

理事会は、3密にならないようソーシャルディスタンスを保ち開催しました。



令和2年度 予算 (単位:千円)

科目	金額
会費収入	1,830
寄付金収入	1,100
補助金収入	18,812
助成金	101
受託金収入	7,639
事業収入	1,092
介護保険事業収入	15,887
障害福祉サービス事業収入	1,621
受取利息配当金収入	66
その他の収入	80
その他の活動収入	20,100
前期末繰越金	10,412
合計	78,740

科目	金額
人件費支出	34,444
事業費支出	6,576
事務費支出	6,652
助成金	593
負担金支出	167
その他の活動支出	19,870
次年度繰越金	10,438
合計	78,740

収入合計	78,740
支出合計	78,740
差引	0

令和2年度 伊根町社会福祉協議会 役職員名簿

【役員】 会長 上林 聡 副会長 前野 耕一 副会長 一井 京一

【理事】 14名 任期：令和3年6月定時評議員会まで (敬称略)

No.	氏名	選出母体	No.	氏名	選出母体
1	山口 一也	伊根地区区長会	8	亀井耕之助	障害者団体代表
2	増田 稔	朝妻地区区長会	9	田中 太市	ボランティア代表
3	泉 芳久	本庄地区区長会	10	石野 靖	保健福祉課長
4	松山 義宗	筒川地区区長会	11	上林 聡	伊根地区学識経験者
5	折戸 和代	民生児童委員代表	12	奥野 義則	朝妻地区学識経験者
6	長谷川栄一	社会福祉施設代表者	13	前野 耕一	本庄地区学識経験者
7	品川 義高	老人クラブ代表	14	一井 京一	筒川地区学識経験者

【監事】 2名 任期：令和3年6月定時評議員会まで (敬称略)

No.	氏名	選出母体	No.	氏名	選出母体
1	泉 敏夫	学識経験者	2	森野 和仁	北都信用金庫伊根支店長

【評議員】 20名 任期：令和3年6月定時評議員会まで (敬称略)

No.	氏名	選出母体	No.	氏名	選出母体
1	天野 祐至	民生児童委員常務	11	藤原 一彦	老人クラブ連合会
2	佐藤ヒロ子	民生児童委員常務	12	兵恵 良治	身体障害者福祉会
3	濱中 勝	民生児童委員常務	13	亀井 孝枝	ボランティアグループ
4	上山 初美	民生児童委員常務	14	石倉美保子	ボランティアグループ
5	奥野 隆平	伊根地区区長会	15	井上美佐子	ボランティアグループ
6	涌田源次郎	朝妻地区区長会	16	山口 忠司	伊根地区学識経験者
7	木村 俊次	本庄地区区長会	17	柴田 孝洋	朝妻地区学識経験者
8	鈴木 幹男	筒川地区区長会	18	三野 茂春	本庄地区学識経験者
9	藤村 哲郎	伊根中学校長	19	三冨ふみ代	筒川地区学識経験者
10	小坂 卓男	本庄小学校長	20	岩崎 圭史	よさの海福祉会・伊根の里

【職員体制】 26名

No.	氏名	職名	No.	氏名	職名
1	佐藤 龍平	事務局長	14	前野 耕一	福祉有償運送運転手
2	矢野 智樹	総務・福祉係長	15	奥野 義則	福祉有償運送運転手
3	井上 健太	総務係主任	16	谷水 節子	訪問入浴看護師
4	矢野 英子	総務係嘱託	17	水無瀬照美	訪問入浴看護師
5	森下 真美	福祉係主任	18	和田いそ子	登録ホームヘルパー
6	八木 真紀	福祉係嘱託	19	尾谷 敬子	登録ホームヘルパー
7	三野 正巳	権利擁護事業支援員	20	今岡 敏枝	登録ホームヘルパー
8	奥野かつ子	権利擁護事業支援員	21	平岡由美子	登録ホームヘルパー
9	池本 利徳	権利擁護事業支援員	22	大上 和子	登録ホームヘルパー
10	難波 壽和	権利擁護事業支援員	23	白須 康子	登録ホームヘルパー
11	下垣 哲夫	福祉有償運送運転手	24	小南 厚子	登録ホームヘルパー
12	石倉 義昭	福祉有償運送運転手	25	上岡 正代	登録ホームヘルパー
13	太田 巖	福祉有償運送運転手	26	三野 咲子	登録ホームヘルパー

令和元年度 伊根町災害ボランティアセンター設置運用訓練開催

令和元年11月16日(土)本庄小学校体育館で開催。当日は小雨でしたが多くの方に参加して頂きありがとうございました。参加者詳細(本庄地区区長会、一般住民、伊根町民生児童委員協議会、伊根町災害ボランティアセンター運営委員、宮津市社協、京丹後市社協、与謝野町社協、伊根町社協)合計64名



(災害ボランティアセンターの説明)



(ボランティア登録記入)



(ボランティア受付)



(被災内容の説明)



(被災地宅の確認)



(被災地宅へ出発)



(災ボラ活動報告)



伊根町災害ボランティアセンター
設置運用訓練

手作りマスクを寄付して頂きました

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、全国的にマスクが入手困難な中で、少しでも安心安全に老人福祉センターをご利用して頂けるようにと、手作りマスクを頂きました。泊泉苑を利用される方に大変喜んでいただいております。ありがとうございました。

・作成協力者(上林紀子、西橋久美子、持永みさこ、持永菜美、三野早苗、三野千恵子、三野育子)様

・e娘くらぶ(三野千恵子、上山初美、新田花江、嗟峨美穂子、前野義明)様



ご寄付ありがとうございました。(平成31年4月から令和2年3月)合計1,668,000円

(野村)濱野善之様、(新井)小南栄作様、(蒲入)濱中征吾様、(大原)山口敬二様、(畑谷)山岡勉様、(宮津市)岡田伸一様、(新井)石倉直記様、(大原)刀祢猛様、(京都市)上辻勝也様、(泊)小西光生様、(立石)永濱高広様、(新井)佐藤雅文様、(平田)橋本太様、(日出)折戸正郎様、(菅野)市井直幸様、(亀山)古板博文様、(亀山)大谷春好様、(本庄浜)井上一明様、(津母)濱野儀一郎様、(立石)山田敏和様、(日出)西橋浩二様、(与謝野町)おのえ株式会社様、宮津与謝野ゴルフ大会参加者様

(この広報誌は共同募金の配分により作成しています)